

ふじみ

市議会 だより

No. 150

平成23年 12月定例会〈会期日程〉

11月29日・12月2日

本会議

開会 会期の決定
議案内容説明
議案審議
議案の総括質疑
議案の委員会付託

6日・7日

常任委員会

議案及び請願・陳情の審査

8日・9日・12日

本会議

市政一般質問

14日

本会議

委員会審査報告及び採決
議員提出議案審議
閉会

新春



コンフォール鶴瀬から撮った富士山
平成23年12月 撮影者 飯野 武久氏(鶴瀬西在住)

年頭に当たって



議長 兼 兼太郎
関野

平成24年の新春にあたり富士見市議会を代表しご挨拶申し上げます。
昨年を象徴する言葉として「絆」が選ばれました。未曾有の災害となった東日本大震災で、改めて人と人のつながりの大切さが多くの人々に再

認識されたと言えるのではないのでしょうか。
私たち議会も、市民に開かれた身近な議会として、市民の皆様とともに様々な課題に取り組んでいく必要があると思います。そのためにも昨年開始した本会議のインターネット放映や、議会の活性化に関する事項を定めた議会基本条例をより効果的に運用していきたいと思っております。
本年が笑顔あふれる一年になりますよう、さらなる安心安全のまちづくり実現を目指し責務を果たしてまいります。

議会活性化のための議会基本条例制定

平成23年第6回定例会は、11月29日に招集され、12月14日までの16日間にわたって行われました。

今定例会では、健全な財政運営に関する条例や公の施設の指定管理者の指定について(富士見ガーデンビーチ)、平成23年度の一般会計補正予算など全部で市長提出議案15件が提出され、すべて原案のとおり可決しました。

市民から提出された請願・陳情については「富士見市内の小中学校・保育所給食の放射能対策を求める請願」1件は採択、陳情4件は不採択となりました。

また、議員提出議案4件の内、議会に関する基本的事項及び議会の活性化に関する事項を定めた「富士見市議会基本条例」は可決、3件は否決となりました。

市政一般質問には12人の議員が登壇し、執行部の考えをたどりました。

提出議案とその結果

- 市長提出議案 【●内は議案番号】
- ① 富士見市民投票条例の一部を改正する条例の制定について (全会一致可決)
- ② 富士見市スポーツ振興審議会条例及び富士見市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について (全会一致可決)
- ③ 富士見市健全な財政運営に関する条例の制定について(賛成多数可決)
- ④ 平成23年度富士見市一般会計補正予算(第4号) (全会一致可決)
- ⑤ 平成23年度富士見市介護保険特別会計補正予算(第2号) (全会一致可決)
- ⑥ 平成23年度富士見市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号) (全会一致可決)
- ⑦ 平成23年度富士見市下水道事業会計補正予算(第1号)(全会一致可決)
- ⑧ 平成23年度富士見都市計画事業鶴瀬駅西口土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号) (全会一致可決)
- ⑨ 平成23年度富士見都市計画事業鶴瀬駅東口土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号) (全会一致可決)
- ⑩ 公の施設の指定管理者の指定について (賛成多数可決)
- ⑪ 富士見市道路線の認定について (全会一致可決)
- ⑫ 彩の国さいたま人づくり広域連合を組織する地方公共団体の数の減少について (全会一致可決)
- ⑬ 埼玉県後期高齢者医療広域連合を組織する地方公共団体の数の減少について (全会一致可決)
- ⑭ ふじみ野市・富士見市学齢児童・生徒の一部の教育事務の委託に関する規約の変更について (全会一致可決)
- ⑮ 富士見市・ふじみ野市学齢児童・生徒の一部の教育事務の委託に関する規約の変更について (全会一致可決)
- 議員提出議案 【○内は議案番号】
- ⑯ 富士見市議会基本条例の制定について (賛成多数可決)
- ⑰ 「子ども・子育て新システム」の見直しを求める意見書の提出について (賛成少数否決)
- ⑱ 消費税増税をしないことを求める意見書の提出について (賛成少数否決)
- ⑲ 企業団体献金の禁止と政党助成金制度の廃止を求める意見書の提出について (賛成少数否決)

表紙写真を募集

下記の要領により、ご応募をお願いします。

- ◆カラー写真とする
- ◆被写体のテーマ
『私が選んだ富士見市の百景』
- ◆写真はプリントしたもの (2L判)
※応募写真は返却いたしません
- ◆受付は随時行っています
※写真の説明・撮影日・場所を明記
- ◆送付先
〒354-8511
富士見市大字鶴馬1800番地の1
富士見市議会事務局 あて
- ◇採用の方には、粗品を贈呈
(詳しくは、議会事務局へ)

市政一般質問

12月8日・9日・12日の3日間にわたり12人の議員が、市民生活に関わる諸問題をはじめ、富士見市の将来を見据えた課題や施策等市政一般について、市長等の考えをたどりました。ここでは、定められたスペースで質問者が執筆した原稿を掲載しました。

市民生活・市政運営などで活発な発言

●議会を傍聴しませんか（12月定例会の傍聴者数は170人でした）●

富士見市議会では、本会議及び委員会が公開となっています。市民の皆さんの代表である議員の活動や審議の状況を直接傍聴してみませんか。議会事務局で受け付け（住所・氏名を記入）し、傍聴券の交付を受けて傍聴席に入ることが出来ます。

また、聴覚障害の皆様が手話通訳を希望する場合には、早目に事務局へお知らせください。なお、ご希望の日に対応できない場合もありますので、あらかじめご了承ください。詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。

〈 議会事務局 電話049-251-2711 内線165-166 〉



安心でおいしい給食を子どもたちに(学校給食センター)

活力あふれるふるさとづくり

尾崎 孝好(21・未来クラブ)

藤屋 喜代美(民主党)

新宮 康生(民主党)

川畑 勝弘(日本共産党)

大谷 順子(日本共産党)

市木の命・暮らしを守るため

瀬戸口 幸子(日本共産党)

市木「けやき」

市花「ふじ」

金子 勝(草の根)

①平成24年度予算編成方針について

〔ア〕財源不足への対応について、今議会へ提出された健全な財政運営に関する条例との関連は、(イ)第5次行財政改革大綱、行動計画と共に事務事業評価を予算編成へ反映すべき。経過と現況を伺う。

〔ウ〕財調取崩しと不確定ではあるが地方交付税、臨時財政対策債で対応する。条例の趣旨を踏まえ、事業細部の精査、積算内容の見直しで歳出額の圧縮を図る。(イ)計画では具体性を熟慮。評価は庁内で協議・検討した結果を踏まえ見直し、編成作業を進める。

②活気のあるまちづくりに向けて

今のふるさと祭は、3つの祭の統合で開催趣旨が曖昧。独自の発想で市全体が活性化する見直しをする時期に来ていると考えるが見解は、指摘通り改善が必要。検討委員会を立ち上げ協議を行ってきた。現行通り継続開催という報告だが、議員の提案も踏まえ、実行委員会を検討をしていけたらと考える。

①平成24年度予算と今後の課題について

〔ア〕歳出が歳入を上回るが対策は、(イ)補助金制度のあるべき姿は。(ウ)コンビニ収納開始に伴い出張所の見直しを。

〔ウ〕歳入は収納率向上、未利用公有財産の売却、まちづくりで自主財源確保を目指す。(イ)必要性・公益性・効果など、議論経過を踏まえ5年をメドに定期的な検証をしていく。

〔ウ〕24年度4月市民税・固定資産税・軽自動車税を、25年度には国保税開始に向け準備中。今後は推移や先進自治体を参考に総合的に研究する。

②まちづくりと市役所周辺の地域の土地利用について

〔ア〕山室・勝瀬地域の開発の課題は、(イ)イムス病院付近の調剤薬局立地の見直しは。(ウ)富士見・川越道路を活用した鉄道網誘致による発展を。(ウ)全地権者の合意形成が必須。現在は9割程度、早急に対応する。(イ)開発許可に向けた相談を受け、事務を進めている最中。(ウ)市の発展からも貴重な提案と受け止め、県や関係市町と連携していく。

平成24年の定例会の開催日及び請願・陳情締切日の予定についてお知らせします

	3月定例会	6月定例会	9月定例会	12月定例会
開会日	2月21日(火)	5月29日(火)	8月28日(火)	11月27日(火)
請願・陳情の締切日	2月13日(月)	5月21日(月)	8月20日(月)	11月19日(月)

*定例会の開催時間は、午前9時30分からです。
*請願・陳情の締切時間は、締切日の午後4時までです。
*日程は変更になる場合もあります。事前に議会事務局にお問い合わせ下さい。

①地域防災計画について

〔ア〕地域防災計画の見直しの進捗状況は、(イ)災害時の生徒・児童の下校体制はどの様に見直しをするのか。

〔ウ〕市で検討委員会を設置し、市の対応の検証と改善策をまとめ平成24年度に改定作業を行う。(イ)今後、災害発生の場合、通学路の安全確認をし、職員が引率して集団下校をする。安全確認できない場合は、児童生徒を学校に留め置きをする。保護者が帰宅困難の場合には、引き渡しカードに記載されている方に引き渡す。無理な場合は学校に児童生徒を留め置きます。

②鶴瀬駅周辺の街づくりについて

鶴瀬駅東口が道路も整備され、東口は駅前まで道路が暫定開放され、街の状況が大きく変化しますが、今後の街づくりや道路の立体交差など早急に検討したらどうか。

〔ア〕地区計画制度の活用をして地域の特性を活かし商業・業務・住宅の調和した街づくりにしていく。立地交差は今後、研究していく。

①新たな防災計画について

〔ア〕防災計画改定はいつごろを目指しているのか。(イ)避難所の防災機能強化の取り組みは。(ウ)緊急時対応の公用車を電気自動車にしては。

〔ウ〕再検証と改善案の検討を行い、平成24年度策定作業を完了したい。(イ)各施設、設備の改善を検討していく。非常用発電機、食料や飲料水等防災備蓄品の充実に取り組みしていく。(ウ)予算の許す限り、導入を検討していく。

②集中豪雨対策について

〔ア〕新たな冠水箇所の把握はされているか。(イ)西みずほ台一丁目付近の、唐沢堀の冠水対策の考えは。

〔ウ〕把握箇所は道路冠水27箇所、土砂流失1箇所です。(イ)冠水箇所の改善が可能な調査し、対策を検討していく。

③市内公園の砂場の対策を

動物の糞害で公園の砂場が汚染されている。今後の対策の考えは。

〔ア〕飼いのモラル向上の啓発に努め、囲い柵、防護シートを設置等考えていく。

①市内放射能対策について

鶴瀬小の雨水の集まる場所での測定値が高かったが、屋根に溜まっていた物や雨によって流れきた物の状況ということ。

〔ア〕処理方法について。

〔ウ〕基準値を超えた所は低減作業をさせて頂き、敷地内人が立ち入らない場所を選定し学校側で確認している。

〔ア〕通学路等の測定は、今後検討することになる。

〔ウ〕「がれき」の受け入れは、施設の能力の問題が出てくるので、判断して検討してまいりたい。

②鶴瀬駅東口について

東通線に面し換地された方の道路の補てんは、歩道部分を通って通行して頂いている。

〔ア〕開通後の97号線の安全は、4mに満たないので心配されるが、安全面には十分注意し対応を図る。

③スポーツ振興について

学校の防球ネットを高く、校庭開放等でも利用している。現状と照らし合わせてながら進めていく。

①出産に対する助成について

〔ア〕国保出産費貸付条例を予約金など実態に合わせて貸付時期前倒しで負担軽減を。

〔ウ〕見直しは考えていない。

②災害時における情報の伝達方法について

携帯電話の緊急通報エリアメールの導入について。

〔ア〕運用している事業者は1社だが、他社の参入動向を見極め導入に向け検討していく。

〔ウ〕町会組織などに対する取り組みについて。

〔ア〕災害時における行政と町会組織の連携については、災害発生時の第一段階として最も重要と考えている。各避難所に災害時優先電話の設置を計画してより緊密な連携を図れるよう努めていく。

〔ウ〕障がい者に対する取り組みについて。

〔ア〕聴覚が不自由な方については、聴覚障害者の会と各種打合せを実施して、防災メーラの登録案内をしている。

〔ウ〕視覚が不自由な方への情報伝達は、市役所への電話に音声応答システム(テレドーム)の整備が効果的と考えている。

①休日開庁について

11月より試行的に毎月第一土曜日の午前中から、休日開庁がスタートしたが、来年1月以降はどうするのか。

〔ア〕平成24年は1年間実施する。

②学校図書館について

〔ア〕子ども達の読書環境充実の為、図書館整理員の勤務時間を延長し、読み聞かせ以外の業務にも専念できるようにすべきではないか。

〔ウ〕学校応援団等、ボランティアの協力をおきたい。

③市長マニフェストについて

70%達成とのことだが、評価は誰が行ったのか。

〔ア〕市では高齢者の政策評価をみてわかるように、マニフェストの適正な評価とは言えないのではないかと。広報ふじみやHPといった公器を使い広報するなら、外部評価を受けるべきではないか。

〔ウ〕適正である。

〔ア〕これは他人に厳しく自分に甘いと言わざるを得ない。心外である。

①放射能汚染対策について

〔ア〕「被ばくは少なければ少ないほど良い」という立場で除染の基準を。(イ)市貸出しの測定器で高い値が出たら、公民有地問わず市が除染を調査・除染費用を、東京電力に賠償を求めたい。

〔ウ〕(イ)0.23μSv毎時を基準とした。(イ)公有地は市が除染、民有地は除染の助言をする。(ウ)学校は月4検体、保育園等は1週1検体検査機関に依頼していい。

①平成24年度予算編成の件

〔ア〕収納率向上に向け横断的な取り組みが必要ではないか。

〔ウ〕指針を作成し進めていく。

〔ウ〕行財政改革推進の一環として、光熱水費の一元管理やグラフ化による比較などを導入していく考えはないか。

〔ウ〕今後検討していきたい。

②地域福祉の充実について

地域福祉の推進組織設置に向けた取り組みは、地区の社会福祉協議会を念頭に現在調整を行っている。

〔ア〕災害時要援護者支援事業の進捗よく状況は。(イ)町会、民生委員等の負担軽減にも留意すべきではないか。

〔ウ〕事業推進の中核となる町会等への説明会を行う。(イ)今後も十分配慮していく。

③協働のまちづくり推進の件

〔ア〕まちづくり協議会の設置に向けた検討状況は。

〔ウ〕先進地の事例調査等を行うっており、更に検討を進める。

〔ウ〕文化芸術団体の連携推進を求める声があるが、見解は、事業実践を通して自主的連携等を推進していきたい。

①新たな防災計画について

〔ア〕国保出産費貸付条例を予約金など実態に合わせて貸付時期前倒しで負担軽減を。

〔ウ〕見直しは考えていない。

②災害時における情報の伝達方法について

携帯電話の緊急通報エリアメールの導入について。

〔ア〕運用している事業者は1社だが、他社の参入動向を見極め導入に向け検討していく。

〔ウ〕町会組織などに対する取り組みについて。

〔ア〕災害時における行政と町会組織の連携については、災害発生時の第一段階として最も重要と考えている。各避難所に災害時優先電話の設置を計画してより緊密な連携を図れるよう努めていく。

〔ウ〕障がい者に対する取り組みについて。

〔ア〕聴覚が不自由な方については、聴覚障害者の会と各種打合せを実施して、防災メーラの登録案内をしている。

〔ウ〕視覚が不自由な方への情報伝達は、市役所への電話に音声応答システム(テレドーム)の整備が効果的と考えている。

①お年寄りの低賃金住宅確保

〔ア〕市が民間アパートを借り上げ、市営住宅として低賃金で貸し出す。

〔ウ〕困難である。国、県の施策を周知・普及する。

〔ウ〕市営住宅を増やす考えはない。

②市民の暮らしの実情を把握し、差押えをしないこと

〔ア〕各検体の差押え執行件数の年度ごとの実態は。

〔ウ〕国保税執行は平成18年83件、22年27件、市税は平成18年128件、22年322件。予告書は22年780件。執行後は把握せず。

③市長はTTPに反対の意思表示を

〔ア〕市内の農業・医療・雇用などの影響について市長の見解を伺う。

〔ウ〕TTP参加となれば、農業生産・地域経済・社会・雇用にの影響は十分予測される。日本に不利なルールが作られないよう、政府は各国に主張・協議を行っていただき国民に充分な情報提供・合意形成のもと、慎重に対応していただきたい。

①放射能汚染対策について

〔ア〕「被ばくは少なければ少ないほど良い」という立場で除染の基準を。(イ)市貸出しの測定器で高い値が出たら、公民有地問わず市が除染を調査・除染費用を、東京電力に賠償を求めたい。

〔ウ〕(イ)0.23μSv毎時を基準とした。(イ)公有地は市が除染、民有地は除染の助言をする。(ウ)学校は月4検体、保育園等は1週1検体検査機関に依頼していい。

①定例監査報告書の公表は

どのようになされているのか。

〔ア〕市役所庁舎前の掲示板と庁舎内の情報公開コーナー、それでは不十分。ホームページにも掲載すべきでは。そうしたいと考えている。監査の指摘は厳しかった。

〔ウ〕市長はそれに対し、なぜ、何ら措置を講じていないのか。

〔ウ〕口頭で指導した。

〔ウ〕手続に反し、起案の前に見積書を徴求したケース等、業者との癒着が疑われかねない処理や、職員の旅費等では水増し請求が疑われかねない処理が指摘されているが。

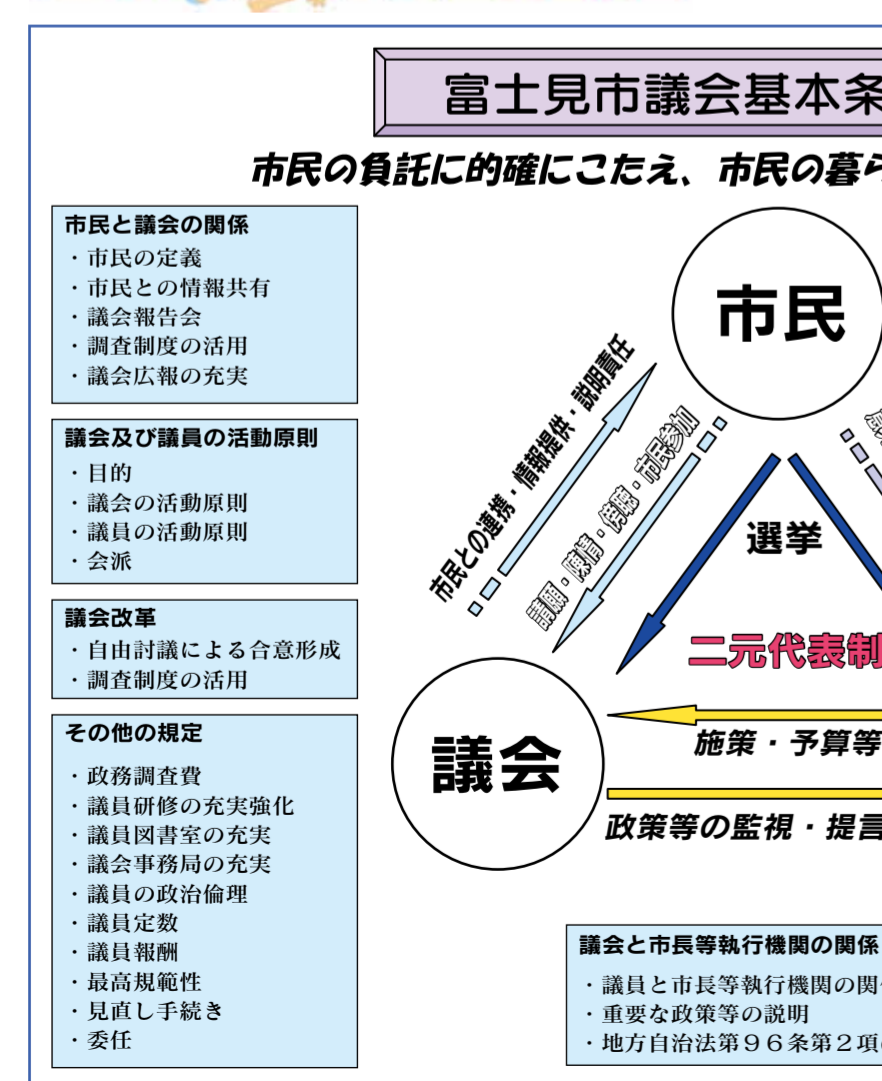
〔ウ〕再発防止のためのマニュアルの作成等に着手している。

②無業仕分けについて

〔ア〕無作為抽出による市民参加と言いつながら、ある団体に参加を要請していたようだが。

〔ウ〕応募が足りず、そうした川越市の職員が本市の仕分け人、本市の職員が川越市の仕分け人となった。これで見客観性は担保されるのか。

〔ウ〕客観的な視点で仕分けに臨んでらっしゃる。



富士見市議会基本条例の概要

平成24年1月1日施行

市民の負託に的確にこたえ、市民の暮らしの向上を目指します

市民と議会の関係

- 市民の定義
- 市民との情報共有
- 議会報告会
- 調査制度の活用
- 議会広報の充実

議会及び議員の活動原則

- 目的
- 議会の活動原則
- 議員の活動原則
- 党派

議会改革

- 自由討議による合意形成
- 調査制度の活用

その他の規定

- 政務調査費
- 議員研修の充実強化
- 議員図書室の充実
- 議会事務局の充実
- 議員の政治倫理
- 議員定数
- 議員報酬
- 最高規範性
- 見直し手続き
- 委任

市民と市長との関係

富士見市自治基本条例等で定めています

二元代表制とは・・・

地方自治では、市長と議員は、市民によって直接選挙されるという制度をとっています。ともに市民を代表する市長と議会・議員が緊張関係を保ちながら、切磋琢磨しつつ市政運営を行っていくのです。

二元代表制の目的

二元代表制の一翼を担う議会の役割を明確にし、議会に関する基本的事項及び議会の活性化に関する事項を定めることにより、市民の負託に的確に応える議会運営を図り、もって市民福祉の向上と継続的な市勢の伸展に寄与することを目的としています。

今後、この目的を果たすため議会として様々な方策を実施してまいります。

富士見市議会基本条例を制定

特別委員会が報告書を提出

平成22年3月定例会で設置された「議会活性化のための条例策定特別委員会」が、1年半の期間をかけて議会に関する様々な課題について議論を重ね、市民意見交換会やパブリックコメントを経て議会基本条例(案)を作成。今定例会にこの報告書が提出され、議会の役割を明確にし、議会に

を行いました。

議員提出議案として制定

この報告書を受け、定例会最終日に議員提出議案として当該条例が提出され、慎重な審議の結果、賛成多数で可決されました。

議会の活性化に関する事項を定めることにより、市民の負託に的確に応える議会運営を図り、もって市民福祉の向上と継続的な市勢の伸展に寄与することを目的としています。

今後、この目的を果たすため議会として様々な方策を実施してまいります。

議案審議報告

52 富士見市民投票条例の一部を改正する条例の制定について (全会一致可決)

平成23年8月1日施行の地方自治法の一部改正により、直接請求制度の一部が改正されたことに伴い、市民投票の請求及び発議について定めた富士見市民投票条例の一部を改正するものです。
〔平成23年12月21日施行〕

55 平成23年度富士見市一般会計補正予算(第4号) (全会一致可決)

既定の予算に558万2000円を減額し、予算の総額を296億8724万4000円とするものです。

《主な内容と金額》

・職員退職や人事異動、職員共済組合負担金率の改定等による給与費を減額するための補正。
〔△489万4000円〕

・庁舎分館のアスベスト除去工事費等を減額するための補正。
〔△116万3000円〕

・道路照明灯の電気料金及び修繕料を増額するための補正。
〔239万6000円〕

・災害発生時に迅速な援護活動を行うため、災害時要援護者支援システムを導入するための補正。
〔492万5000円〕

・後期高齢者医療広域連合負担金の確定に伴う減額補正
・繰出金の確定に伴い、後期高齢者医療事業特別会計への繰出金を減額する補正。
〔△337万3000円〕

・高齢者インフルエンザ予防接種に係る委託料単価の変更に伴い増額するための補

正。
〔913万6000円〕

・市道第72号線下田交差点の信号機設置に伴い、道路整備を行うための補正。
〔200万円〕

・市道第513号線外及び市道第5203号線の雨水処理対策の調査や設計を行うための補正。
〔300万円〕

・下水道事業会計の補正に伴い、公共下水道事業雨水処理負担金を増額し同補助金を減額するための補正。
〔△400万円〕

・街路整備事業費補助の交付決定に基づき、鶴瀬駅東口駅前広場公共施設管理者負担金を減額するための補正。
〔△305万円〕

・諏訪小学校のグラウンド改修工事費の確定に伴い、工事費を減額するための補正。
〔△251万6000円〕

・水子地区の埋蔵文化財調査の増加に伴い、非常勤嘱託職員の賃金を増額するための補正。
〔199万2000円〕

54 富士見市健全な財政運営に関する条例の制定について (賛成多数可決)

少子高齢化の進展や景気の低迷など、社会経済情勢が大きく変化する中で、地方分権にふさわしい市民自治に基づくまちづくりを推進するため、財政規律の下での健全な財政運営を行うための指針を定め、弾力的かつ持続可能な財政構造の確立を図ることを目的として条例を制定するものです。

【条例の要旨】

第1章(総則)

目的、基本理念、市長の責務

第2章(財政の基本原則)

情報の共有、資産及び負債、歳入の確保及び歳出の見直し等

第3章(計画的な財政運営の推進)

総合計画の策定、中期財政計画の策定等

第4章(財政運営の健全化)

財政運営目標の設定等

市議会では、今定例会からインターネットでの映像配信を始めました。

ライブ映像は、議場での本会議の様相そのまま放送します。また、録画映像はライブ映像終了後、概ね1週間程度でご覧になることができます。

なお、議会開会中は市役所市民ホールのテレビでも、ライブ映像を放映しています。

■アクセス方法

富士見市ホームページ⇓市議会のページ⇓インターネット中継のページ⇓録画映像を見る又はライブ中継を見るをクリックして下さい。

■お願い

○混雑時には接続できないことがありますので、再度接続して下さい。

○この議会映像は、富士見市議会の公式記録ではありませんので、ご了承下さい。

インターネットでの議会映像配信を開始



56 公の施設の指定管理者の指定について (賛成多数可決)

富士見ガーデンビーチの指定管理者を左記のとおりとするものです。

○指定管理者となる団体
株式会社協栄埼玉支店
所沢市大字上山口2190-7所沢南パーク・ホームズ101
取締役支店長 高橋正雄
○指定の期間
平成24年4月1日から
平成29年3月31日まで

請願・陳情審査報告

《文教福祉常任委員会》
請願第2号 富士見市内の小学校・保育所給食の放射能対策を求める請願 (採択)

富士見市ふじみ野東1-2-11-403
埼玉・被曝から家族を守る会 富士見支部共同代表
榎本 佳代 外701名
《総務常任委員会》
陳情第9号 勝瀬原特定土地区画整理地内における固定資

産税の適正なる課税を求める陳情 (不採択)
富士見市ふじみ野東3-10-3
横山新治

《文教福祉常任委員会》
陳情第8号 「子ども・子育て新システム」の撤回等を求める意見書の提出を求める陳情 (不採択)

富士見市大字鶴馬1800-1
自治労連埼玉県本部
富士見市職員組合
執行委員長 児島建作

《建設環境常任委員会》
陳情第6号 勝瀬原特定土地区画整理地内における公平、平等な対応を求める陳情 (不採択)

富士見市ふじみ野東4-16-3
小川 安治

陳情第7号 みずほ台駅・鶴瀬駅・ふじみ野駅周辺への喫煙所設置を求める陳情 (採択)
本会議では賛成少数で不採択
富士見市ふじみ野東4-16-17
川越たばこ商業協同組合
富士見支部
支部長 増田勝久 外817名

市民の声

「爽やかな高校生の行為」

水谷東1丁目 小淵 洋太郎

ある土曜日の午後、歩いて袋橋を渡っている時の事です。後方から来た箱型のトラックが橋の中央で複数のビニール袋を落として通り過ぎました。落下の衝撃で雑多なゴミが広い範囲に散乱しましたが、運転手は気付かずに行ってしまいました。散乱したゴミの前では躊躇しました。撤去できなくはないが、この橋は構造上見通しが悪く車道に出るのは極めて危険なのです。そこへ自転車で通りかかった1人の女子高校生が「このままでは危ないですよ」と呟いて、驚いたことに車道に出て片付け始めたのです。私は、あわてて後に続き共同作業となりました。幸いその時には車は通らず片付けは無事終了。その生徒さんは「部活に遅れますから」と言って急いで行って行きました。自転車で記してある名前を見て学校に伝えたところ〇〇高校の吹奏楽部員であることが判りました。一人の高校生の勇気ある行為がその学校の評価となり、さらに善行が育まれることを願っています。



富士見市議会議員集合写真

(前列右から)

総務委員長 池内八十四郎

文教福祉委員長 藤屋喜代美

副議長 津波 信子

議長 関野兼太郎

議会運営委員長 吉野 欽三

建設環境委員長 鈴木 光男

建設環境委員 梶 兼三

(二列目右から)

建設環境委員 大谷 順子

文教福祉委員 川畑 勝弘

文教福祉委員 井上 恭子

文教福祉委員 金子 茂一

総務委員 根岸 操

建設環境委員 篠田 剛

(三列目右から)

総務委員 瀬戸口 幸子

総務副委員長 新宮 康生

文教福祉副委員長 深井 平次

建設環境委員 尾崎 孝好

建設環境副委員長 金子 勝

(四列目右から)

総務委員 吉田 和江

議会運営副委員長 八子 朋弘

編集後記

地球環境の悪化による今年の紅葉は、心なしかその紅は今ひとつ秋空に映えませんでした。脱原発で火力発電に依存となればCO2は増加の一途。なんとか環境にやさしいエコを追求する民族でありたいものです。日本の国民性は3・11の震災後その素晴らしさを世界に知らしめました。富士見市議会としても、市民の皆様と共に尽力してまいります。冬は寒いので、冬に節電に心し新しい年を迎えたいものです。